

小中一貫教育 推進室だより

平成26年4月24日

小中一貫教育が本格実施となります。

目次

- 1 小中一貫教育本格実施
- 1 那覇市の特色ある取組
- 2 モデル校の実践
- 2 導入スケジュール
- 3 「第1期導入グループ」のスタート
- 3 金城中学校区の部会の様子
- 4 Web-meeting システムの導入
- 4 主な予定(小中一貫教育関連)

那覇市では、平成24年度から神原中学校区(神原中・神原小・壺屋小)において、小中一貫教育をモデル実施してきました。

平成26年度からは、小禄ブロック、平成27年度に本庁・真和志南ブロック、28年度に首里・真和志北ブロックと3年をかけて全市小中学校に導入してまいります。

この小中一貫教育を通し、児童生徒一人一人の個性や能力を伸ばし、生きる力を育むとともに、学力の向上、豊かな人間性や社会性の育成、中学入学時の不安解消を図ります。

小中一貫教育は、「義務教育9年間を連続した期間ととらえ、一貫性のある教育課程で継続的、計画的に学習指導、生活指導を行う教育」です。

全国的に中学進学時において、下記のような点が教育上の課題となっています。

①中学進学時に生じる学習意欲の低下 ②中1で増加する問題行動(不登校、いじめ、暴力行為等) ③中学校入学時の不安

これらの課題解決に向け、学習指導・生徒指導について、小学校と中学校の垣根をとりはらい、義務教育9年間で連続性のある「指導内容」「指導方法」を実施します。

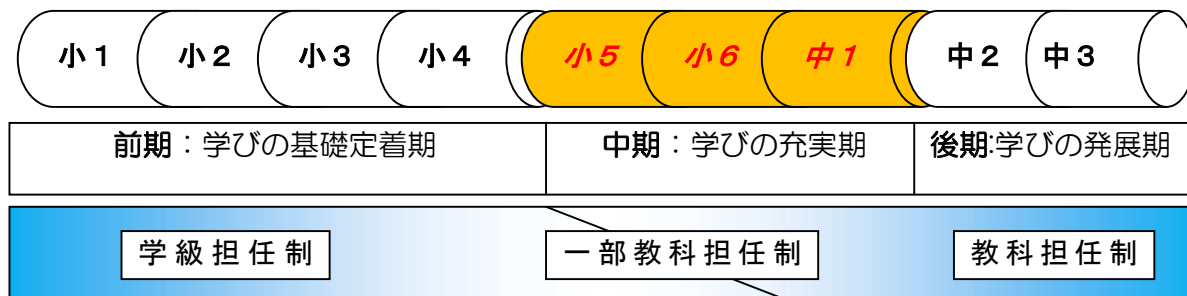
那覇市の小中一貫教育の特色ある取組

那覇市の小中一貫教育においては、下記のような特色ある取組を行います。

- ①義務教育9年間を見通した教育課程に基づいた指導を実施します。
- ②9年間を「前期4年、中期3年、後期2年」と区分し、発達段階に応じた指導を行います。
- ③小学校では、一部教科担任制(交換授業)を行い、緩やかな接続と移行を行います。
- ④小学校学習指導要領、中学校学習指導要領にそって、小・中学校において学びをつなげます。

発達段階に応じた
指導の充実を通して
～ 学びをつなぐ ～

【発達段階を考慮した学びの構造】 … ◇9年間を4・3・2に区分



神原中小中一貫モデル校
の先進的な取組
一貫した教育課程と実践



モデル校の取組

那覇市の小中一貫教育を実施するにあたり、平成24年度、25年度の2年間、神原中学校、神原小学校、壺屋小学校がモデル校として、先進的な取組を展開しました。

「神原中小中一貫教育グループ」では、一貫した教育を展開するために、小中一貫教育の目標・研究テーマを統一し、実践を行う工夫がなされました。

その他に、工夫されている内容の概要は、下記のとおりです。

- ①小学校と中学校の教科の「系統表」を作成し、「指導方法」「学び方」に一貫性を持たせました。
- ②一貫性のある授業を行うために、3校の教職員が合同で研修会を実施しました。
- ③小中学校で統一した学習や学校生活の「ルール」の確立を目指す実践をしました。
- ④小中学校のつながりを深めるために「乗り入れ授業」を行いました。
- ⑤豊かな人間性や社会性を育成するために「交流活動」を行いました。

導入のスケジュール

本市の小中一貫教育では、通学区、地域とのつながりや学校間の連携を考慮し、那覇市学力向上推進のブロックごとに導入することとします。また、中学校区の枠組みを基に、1つの中学校とそこに接続する複数の小学校の構成単位を「〇〇中学校小中一貫教育グループ」と呼ぶことにします。

【第1期(H26年度導入)グループ】

- ①神原中学校小中一貫教育グループ(神原中、神原小、壺屋小)
- ②小禄中学校小中一貫教育グループ(小禄中、高良小、宇栄原小)
- ③鏡原中学校小中一貫教育グループ(鏡原中、垣花小、小禄南小)
- ④金城中学校小中一貫教育グループ(金城中、金城小、さつき小、小禄小)

【第2期(H27年度導入)グループ】

- ①石田中学校小中一貫教育グループ(石田中、識名小)
- ②寄宮中学校小中一貫教育グループ(寄宮中、真和志小、与儀小、上間小)
- ③古蔵中学校小中一貫教育グループ(古蔵中、城岳小、古蔵小)
- ④仲井真中学校小中一貫教育グループ(仲井真中、仲井真小、真地小)
- ⑤那覇中学校小中一貫教育グループ(那覇中、泊小、若狭小、那覇小)
- ⑥上山中学校小中一貫教育グループ(上山中、天妃小、開南小)

【第3期(H28年度導入)グループ】

- ①安岡中学校小中一貫教育グループ(安岡中、安謝小、曙小、銘苅小、天久小)
- ②真和志中学校小中一貫教育グループ(真和志中、大道小)
- ③松島中学校小中一貫教育グループ(松島中、松島小、真嘉比小)
- ④松城中学校小中一貫教育グループ(松城中、松川小)
- ⑤首里中学校小中一貫教育グループ(首里中、城西小、城南小)
- ⑥城北中学校小中一貫教育グループ(城北中、城北小、大名小)
- ⑦石嶺中学校小中一貫教育グループ(石嶺中、城東小、石嶺小)



第1期導入グループの実践がスタートしました。

【第1期(H26年度導入)グループ】

- ①神原中学校小中一貫教育グループ（神原中、神原小、壺屋小）
- ②小禄中学校小中一貫教育グループ（小禄中、高良小、宇栄原小）
- ③鏡原中学校小中一貫教育グループ（鏡原中、垣花小、小禄南小）
- ④金城中学校小中一貫教育グループ（金城中、金城小、さつき小、小禄小）

の実践がスタートしました。
上記の小中一貫教育グループの中から、「金城中学校小中一貫教育グループ」の取組をご紹介します。

「金城中学校小中一貫教育グループ」では、平成26年4月2日、金城中学校において「合同授業研修会」を実施しました。

はじめに、体育館で「全体合同研修会」が行われ、金城中学校大浦 武校長先生から金城中学校区の小中一貫教育について「共通実践事項」の再確認がなされました。

この「全体合同研修会」の後、「研究・学習部会」「交流活動部会」「生徒指導部会」「学級経営部会」の4部会に分かれて、今後の取組について協議が行われました。

各部には、各学校職員が均等に配置されるとともに、部長1人、副部長3人を4校から選出し、会が運営されていました。（小中一貫教育コーディネーターは、どの部にも所属せず、全体の統括にあたります）

「金城中小中一貫教育グループ」では、今後も金城中学校を中心に企画、運営にあたり、合同研修日を年間、4日設定しています。



金城中学校小中一貫教育グループ
合同研修会の様子（全体会）

金城中学校区グループの各部会の様子

金城中学校小中一貫教育グループでは、各部の部長として、下記の方がリードしています。

- ① 研究・学習部会（さつき小学校 田中志郎教諭）
- ② 交流部会（小禄小学校 中原康成教諭）
- ③ 生徒指導部会（金城中学校 宮城栄一郎教諭）
- ④ 学級経営部会（金城小学校 中本雅基教諭）

〈学級経営部会〉では、4校の取組の現状報告として、「学習規律」「特別活動」「道徳」について報告がありました。また、昨年度の「共通実践事項」の確認として、「授業開始前の黙想」「掲示物」「話形指導用掲示」について説明、意見交流がなされました。

本部会の今年度の取組については、「授業開始1分前の黙想」「学級組織に係る所属表の掲示」「話形指導用掲示」について共通理解が深められました。

4つの部会とも新しい職員を迎えての話し合いのため、丁寧な説明がなされ、質疑も多く、積極的な意見交換がなされました。

他の部会の主な内容

〈研究・学習部会〉・・・統一テーマに基づく相互授業参観

〈交流活動部会〉・・・出前授業、職場体験学習、合唱コンクール発表会、児童会・生徒会フォーラム（小中合同）、部活動見学

〈生徒指導部会〉・・・「み・そ・あ・じ」の取組、「さん付け」の徹底

小中一貫教育の意義、目的、教育目標、方針、年間活動計画、組織と役割、各部会一覧、平成26年度の具体的取組内容等、資料がわかりやすく整理されていました。



金城中学校小中一貫教育グループ
合同研修会の様子（各部会）



金城中学校小中一貫教育グループ
合同研修会の様子（各部会）

那覇市 Web-meeting システムを導入します。

文部科学省では、「校地・校舎が離れた場所にある小・中学校では、教員や児童生徒の移動に時間がかかり、顔を合わせる機会が減るため、乗り入れ指導(授業)、合同行事、授業等の実施や、それに関する教員同士の打ち合わせや連絡を頻繁に行うことは困難であることから、例えば、グループウェアや電子掲示板等、ICTを活用し連絡調整を行うといった工夫をすると効果的である」と示しています。

那覇市では、平成26年度より「那覇市 web-meeting システム」を導入し、各学校間の連絡、調整のツールとして活用を図っていきたくと考えております。

小中一貫教育推進に係る、ブロック校長会、教頭会、教務主任会、養護教諭研修会、事務研修会、特別支援研修会、生徒指導主事連絡会、ブロック授業研修会、英語授業研修会、異文化交流会等のさまざまな調整に役立てていただきたいと思います。

那覇市小中一貫教育推進室では、校長研修会、教頭研修会、ブロック校長会等で活用方法について今後、周知して参ります。

また、必要に応じて学校へ出向き、活用方法等のミニ研修会(少人数)を実施いたします。下記までご連絡いただければありがたいです。(教育委員会での研修も5回開催します)

那覇市小中一貫推進室 098-917-3510 内線(2625)

室長 松田哲哉、指導主事 稲福雅彦、主査 備瀬純子

主な予定 (小中一貫教育関連)

4月 2日(水) 金城中グループ 小中合同研修会

4月 4日(金) 神原中グループ 新任職員説明会

4月15日(火) 真和志南ブロック校長会

4月17日(木) 本庁ブロック校長会

4月24日(木) 那覇市校長連絡協議会

5月 2日(金) 鏡原中グループ小中合同研修会

5月 8日(木) 那覇市教頭連絡会

5月 9日(金) 那覇市指導主事研修会

5月12日(月) 仲井真小・真地小教職員説明会

神原中・小禄中グループ小中合同研修会

5月13日(火) 本庁ブロック校長会

石田中・寄宮中・古蔵中・仲井真中教職員説明会

5月14日(水) 教職員説明会(識名小)

5月19日(月) 真和志小教職員説明会

5月20日(火) 与儀小・古蔵小教職員説明会

5月21日(水) 真和志南ブロック校長会

城岳小教職員説明会、小禄中ブロック小中合同会議

5月26日(月) 若狭小学校教職員説明会

5月29日(木) 天妃小教職員説明会

5月30日(金) 神原中グループ小中特別支援学級交流会

Web-meeting システム活用の流れ(概要)

①準備

那覇市のネットワークに接続しているパソコン、三角マイクスピーカー

②学校送付済みのHPアドレスへアクセス

③ユーザーページへログイン

ID、パスワードは学校へ配布済み

④会議室に入室(仮想会議室)

参加校10校までで会議室に入れます。

話合い、データの送受信、書き込みが可能です。(私的な活用はできません)

⑤必要であれば、会議の内容を録画して後で内容を確認することも可能です。

⑥退室(マナーを守って、忘れずに)

※ 上記の準備があれば、校内どこからでも会議が可能です。小中の情報交換等にご活用ください。

※ 必要があれば、小中一貫教育推進室で支援を行います。お気軽にお電話ください。

2006 年 4 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2006 年 5 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31